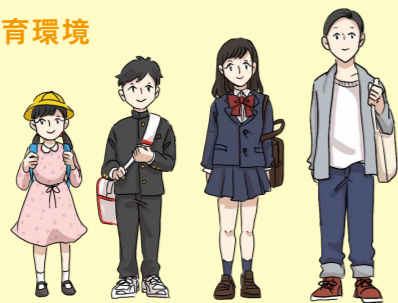


子育て支援・教育関連施設

のびのびと学べる安心の教育環境

子どもの未来を育む教育面も下野市なら環境や制度が充実。プログラミング授業や国内交流事業をはじめ、英検受験補助や奨学金制度など、のびのびと学べる環境が整っています。市内に3駅あるので進学先の選択肢が幅広くもてるのも下野市の魅力です。



小学校 11校	中学校 3校	
小中学校 1校	高校 1校	大学 1校

パパママに心強い子育てサポート

保育所入所待機児童数 **0人** (令和3年4月1日時点)

保育園や認定こども園の数も多く、育児と仕事を両立したいママも安心。交流の場として利用できる児童館も5カ所と充実しています。子育て支援センターや児童館では毎月さまざまな行事を開催。子育てファミリーを応援する万全のサポート体制が整っています。



園の数

公立保育園 3園	私立保育園 5園	私立認定こども園 6園	私立幼稚園 1園	私立小規模保育事業B型 1園
--------------------	--------------------	-----------------------	--------------------	--------------------------

児童館もたくさん

児童館・こどもの広場 **5カ所**

子育て支援センター・児童館の月行事

季節の行事／読み聞かせ／手遊び／親子ピクス 親子体操／親子ヨガ／赤ちゃん教室／育児相談 など



自然が気持ちいい！ 広々とした公園や遊び場もたくさん

公園の数は県内上位。緑豊かな公園が身近な場所にたくさんあります。子どもに人気の遊具を備える公園だけでなく、スポーツ施設やバーベキュー場、キャンプ場が利用できる公園も！豊かな自然を感じながら家族で思いっきり楽しむことができます。春は桜の名所になっている公園でのお花見もおおすすめです。



地域みんなで子育てを応援！家族にとことんやさしいまち

しもつけ家族の子育て

子ども一人ひとりが輝けるよう独自の取り組みを行う下野市は、子育て支援施設が充実。ママたちへのフォロー体制も万全で「主婦が幸せに暮らせるまち」ランキングでも全国26位※と高評価を得ました。

(※平成26年7月号学研パブリッシング/月刊誌 aene より)

児童表彰

全国に先駆けてスタートした児童表彰。市立小学校に通う6年生全児童に、一人ひとりの良いところを見つけ「健康賞」「親切賞」「明朗賞」など7つの賞を設けて表彰しています。



ママ・パパ リフレッシュ利用券

未就園児(3ヶ月～3歳未満)がいるママ・パパには、一時的に保育施設に子どもを預ける際に利用できるサービス「育児ママ・パパリフレッシュ事業利用券」を贈呈。最大36時間利用できます。下野市独自の制度で、冠婚葬祭や通院、急な用事などのほか、買い物や美容室などリフレッシュしたい時に利用できます。(※2016 栃木県ベスト育児制度賞を受賞)



ファミリー・サポート・センター

子育ての手助けをしてほしい人と、お手伝いをしたい人をつなぐ「ファミリー・サポート・センター」も充実。一時預かりや送迎のお手伝いなど、働くママ・パパのバックアップ体制も万全。

高校生(18歳)まで 医療費無料!

医療費は満18歳到達後最初の3月31日まで自己負担ナシ!さらに、おたふく風邪やインフルエンザなど、一部の予防接種には助成もあります。子どもの健やかな成長を見守る体制がしっかり整っているのも下野市ならではの。

子育て世帯外出支援

子育て世帯の外出を支援するため、未就学児を持つパパ・ママが外出する際に使えるデマンド交通「おかけ号」の利用券を1世帯につき10枚交付しています。



不妊治療・ 不育症治療への助成

下野市に1年以上在住し、人口授精や特定不妊治療、不育症治療などを受けた場合、治療費の一部を助成。男性不妊治療に係る医療費分の上乗せ助成も行っています。

妊産婦医療費助成

安心して出産できるよう、妊娠中の病気の早期発見・治療を促進する制度。病院や薬局、歯科医院での医療費の保険診療に係る一部負担金を助成しています。

まだある子育て世代にうれしい制度

- フレッシュママ・パパ教室(両親学級)
- 学童保育
- とちぎ笑顔つぎつぎカード
- 児童扶養手当
- こんには赤ちゃん訪問
- 小規模特認校
- 乳幼児健康診査
- 遺児手当
- お母さんに感謝状
- 国内交流・国際交流事業
- むし歯予防フッ素塗布
- ひとり親家庭医療費助成
- ファーストブック(絵本のプレゼント)
- 英語検定補助金
- 各種予防接種
- 第3子以降の保育料免除
- プログラミング授業
- ショートステイ(子育て短期支援)